

(様式3)

事業所名: グループホーム北方の郷

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 2 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2435	【災害時における地域の協力体制の確保】 災害時のご入居者様と施設の安全確保に向けた、近隣の方々との協力体制(仕組み)が不十分。	災害時に、ご家族様や運営推進委員を含め、近隣の方々と相互に安全確保ができる体制(仕組み)を作るため、日頃からコミュニケーションを深められる機会を作る。	①連絡網を基にした協力体制に留まらず、防災訓練や運営推進会議に参加して頂くことで、ご入居者状況や館内環境への理解を深めて頂く。②新型コロナウイルス感染予防のため、運営推進会議等の開催や参加が難しくても、定期的なお便り等により、日頃から情報発信に努める。	12ヶ月
2	110	【ご家族様との理念の共有】 ご家族様の日頃のケアへの理解や、ケアにご家族様の希望を取り入れる際に大切な視点となるが、簡略的に伝えていたことで、ご家族様のご理解が曖昧。	理念を詳しく説明することで、ご家族様に「北方の郷」の方針への理解を深めて頂き、ご入居者様を今まで以上に共に支える関係を作る。	ご家族様に日頃から理念を意識して頂くため、①定期発行のお便りに「理念」を記載する。②ご入居者様個々のケアプランにおいて、理念に沿った方針を明示する。	6ヶ月
3	49	【日常的な外出支援】 新型コロナウイルス感染予防のため、外出等気分転換ができる機会が少なく、明確な理由がないまま館内に籠りがちになっている。	ご入居者様の日常の生活に、気分転換として外気に触れる機会をつくり、ストレスの軽減、睡眠の質の向上、食欲の増進につなげる。	①レクリエーションの時間や午後の比較的暖かい時間に、駐車場内での散歩やベンチでの日向ぼっこ等を取り入れる。②ご入居者様の希望に沿った外出の実現に向け、ご家族様にご協力の働きかけを行う。※新型コロナウイルス感染状況に応じて、可能な方法を検討して柔軟に対応する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。